



## 森下 義照 議員 … 1件の一般質問

### 町内の公園遊具の整備状況は

町長：公園施設製品安全管理士による点検を実施している

町長

本町の公園は、都  
市公園のほか、合

親子に遊びの機会を提供し、成長にも役立つ公園の遊具は各種遊具約31基程度ある。しかし、現在各公園において、親子連れで遊べる遊具は見当たらない。更新予定だが未定との報告である。次の事項について望みのある回答を求める。

①更新未定の遊具は、いつ解消するのか。  
 ②各遊具の点検整備は、いつ行われ安全に使用できるようになるのか。また、誰が実施し結果の保管はあるのか。  
 ③新規遊具の設置予定はあるのか。  
 ④平成27年度現在の都市公園と遊具の設置状況、各遊具の程度をもう一度示してもらいたい。

事故が発生した場合、保険での補償ではなく、やはり安心安全で子供達がすくすく育つ元となる遊具設置を望む。

森下

少子化時代の現在、子供は大事な存在だ。

わせて13ヶ所ある。その他に団地内公園や民間所有の公園などあるが、町が管理している公園は38ヶ所である。このうち遊具が設置されている公園は13ヶ所、30基の遊具が設置されている。①及び②については、年に一度、公園施設製品安全管理士による点検に基づき、小さなもの・簡単なものは職員が、そうでないものは業者が修繕、補強、改修を行い、安全に利用できる状態にしているものであり、今後も毎年の点検結果により適正管理を行っていく。

なお、整備状況は、業者に発注したものはあるが、職員が行つたもののが記録がないので、公園台帳で記録保存の整備をしていく。

③及び④は、老朽化等の遊具の更新を主体に計画しているが、本年度は旭ヶ丘公園のじゃぶじやぶ池の跡地に遊具を設置する予定であり、平成33年までに、旭ヶ丘公園のわんぱく広場に大型コンビネーション、六郷鉄道記念公園のトイレの屋根にはブルーシートがかかっており、砂場の砂が雪解けとともに固まつたままであり、衛生上も問題がない砂に取り替える必要もあると考へる。

町長

まさに台帳の不整備だと思つてゐる。



旭ヶ丘公園わんぱく広場

森下

これまでの台帳を見ると、無くなっている物で数字上記載があるものもある。あかしや公園の遊具は、座席部分が腐食した板となつており、危険性があるため早急に修繕する必要がある。更に、砂場の砂が雪解けとともに固まつたままであり、衛生上も問題がない砂に取り替える必要もあると考へる。

順次、台帳を整備し、管理にあたる。また、各施設遊具について安全対策を検討したいと考えている。最後に、万が一の事故への補償は、賠償保険でなくなく、点検整備等により十分な安全対策を取り、事故が無いように対応していく。

念公園、しらゆき公園遊具の更新を公園施設長寿化計画において設置・設遊具について安全対策を講じるよう命じたいと思う。砂場についても砂を入れるなり、あるいは衛生上の管理も含め、しっかりと砂場の確保に努めたいと思う。

するためブルーシートで覆つていて。今後、防水等の対策を講じていく。

また、鉄道記念公園は、トイレ内を大整備したが、その後、天井より雨漏り